



Title	小川晃一教授の経歴と業績
Citation	北大法学論集, 40(5-6下), 1493-1498
Issue Date	1990-09-17
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/16746
Type	bulletin (other)
File Information	40(5-6)2_p1493-1498.pdf



[Instructions for use](#)

小川晃一教授の経歴と業績

小川晃一教授経歴

- 昭和二年 三月三十一日 群馬県館林市本町に生まれる
- 昭和二年 四月 第一高等学校理科甲類入学
- 昭和二年 三月 第一高等学校理科甲類卒業
- 昭和二年 四月 東京大学法学部政治学科入学
- 昭和二年 九月 東京大学法学部政治学科卒業
- 昭和二年一〇月 東京大学法学部研究室にて研究に従事する
- 昭和二八年 八月一六日 北海道大学法学部助手
- 昭和二八年 九月一六日 丸山眞男教授のもとで内地研究員
(昭和三三年九月まで)
- 昭和三三年 四月一日 北海道大学法学部助教
- 昭和三八年 四月一六日 北海道大学法学部教授
- 昭和三九年 九月二〇日 連合王国へ海外出張(昭和四一年八月一九日まで)
- 昭和四四年 二月一四日 北海道大学教養部長事務取扱(昭和四四年一二月一九日まで)
- 昭和四五年 六月一日 連合王国へ海外出張(昭和四五年七月二四日まで)
- 昭和四六年 八月一日 北海道大学評議員(昭和五三年一月一四日まで)
- 昭和四七年 六月一四日 アメリカ合衆国へ海外出張(昭和四七年八月五日まで)
- 昭和五一年 九月一三日 アメリカ合衆国へ海外研修(昭和五一年一月八日まで)
- 昭和五一年 二月一五日 北海道大学法学部長および北海道大学大学院法学研究科長(昭和五三年一月一四日まで)
- 昭和五九年 四月一九日 イタリア、オーストリア、フランス、連合王国へ海外研修(昭和五九年五月一九日まで)
- 昭和六〇年 一月二九日 大韓民国へ海外研修(昭和六〇年一月四日まで)
- 昭和六一年 六月二四日 連合王国へ海外研修(昭和六一年八月一八日まで)
- 昭和六二年 一月三二日 大韓民国へ海外研修(昭和六二年一月六日まで)

昭和六三年 九月二二日 オランダ、フランスへ海外研修（昭

和六三年一〇月一七日まで）

平成 元年 三月二五日 連合王国へ海外研修（平成元年五月

一三日まで）

平成 元年 七月 一日 千葉大学法経学部教授（併任）

平成 二年 三月三一日 北海道大学教授定年退官

非常勤講師

北海道大学（文学部、教育学部、経済学部、医療技術短期大

学部）、帯広畜産大学別科、小樽商科大学商学部、北海道教育

大学教育学部（札幌分校、旭川分校、釧路分校）、北見工業大

学工学部、北海学園大学、筑波大学、北星学園大学

学会関係

日本政治学会、アメリカ学会、北海道アメリカ学会

小川晃一教授業績一覧

I 編著書

- | | | | |
|------------------------------|--------|---------------------------|------|
| 一九七一年 (昭和四六年) | みずず書房 | 一九八一年 (昭和五六年) | |
| I・パリーソン 『自由論』 [共訳] | | ハイフン付きアメリカニズム [共編著] | 木鐸社 |
| 一九七三年 (昭和四八年) | 御茶の水書房 | 一九八二年 (昭和五七年) | |
| 英国社会における伝統と変化 | | アメリカ人のヨーロッパ像 [共編著] | 木鐸社 |
| 英国政治における伝統と変化 | 御茶の水書房 | 一九八三年 (昭和五八年) | |
| 一九七五年 (昭和五〇年) | | ジェームズ・ミル 『教育論・政府論』 [訳] | 岩波文庫 |
| 大都市の革新票 [共著] | | アメリカにおける地域的特性と全国的統一 [共編著] | 木鐸社 |
| トクヴィルの政治思想——政治における知性 | 木鐸社 | 一九八五年 (昭和六〇年) | |
| 一九七六年 (昭和五一年) | | 戦争とアメリカ社会 [共編著] | 木鐸社 |
| 教養政治学 | 木鐸社 | 一九八六年 (昭和六一一年) | |
| 一九七八年 (昭和五三年) | | 変貌するアメリカの家族 [共編著] | 木鐸社 |
| H・トレヴァアローパー 『宗教改革と社会変動』 [共訳] | 未来社 | 一九八七年 (昭和六二年) | |
| 一九七九年 (昭和五四年) | | アメリカの都市——過去から未来へ [共編著] | 木鐸社 |
| 総合講義アメリカ [共著] | 木鐸社 | 一九八八年 (昭和六三年) | |
| | | アメリカの知識人 [共編著] | 木鐸社 |
| | | 政治権力と権威 | 木鐸社 |
| | | 一九八九年 (平成元年) | |
| | | アメリカの憲法——その現実と神話 [共編著] | 木鐸社 |

II 論説など

一九五七年(昭和三二年)

ミルの政治理論——干渉主義・社会主義・民主主義論に於ける

一貫性の問題

思想三九六号

一九五八年(昭和三三年)

トクヴィル著「アメリカデモクラシー」研究の現状——「諸條

件の平等化」を中心として

国家学会雑誌七二卷一号

トクヴィルの大衆社会理論——自由なき統合への傾向とその

克服の方策

思想四〇五号

ルソー研究序説——彼の政治的人間像をめぐる

法学会論集九卷一号

一九五九年(昭和三四年)

リュティ著「フランスの時差」——Lüthy, The State of

France

法学会論集九卷四号

石上良平著「英国社会思想史研究」

思想四二〇号

一九六一年(昭和三六年)

保守主義的態度

思想四四六号

一九六三年(昭和三八年)

一九世紀における政党政治の一断面——Whigs and Liberals

in the West Riding, 1830-1860 by Thompson, F.M.L.,
Eng.H.R. vol.LXXIV, 1959 を通つて

北大法学論集一三卷二号

英国における政治的階層——その構造と循環

デカダントな社会における統合

The Conservative Attitude

The Japan Annual of Law and Politics, No.11

一九六四年(昭和三九年)

ロックの自然法論

北大法学論集一四卷三・四合併号

利益意識の論理(上)——利益の合致性の神話

一九六五年(昭和四〇年)

利益意識の論理(下)——利益の合致性の神話

一九六九年(昭和四四年)

北海道における四三年参議院選挙の分析(一)(二)「共同執筆」

北海学園大学法学研究四卷二号、五卷一号

札幌市郊外地区(手稲)の政治意識調査(一)「共同研究・代表」

北大法学論集二〇卷二号

一九七〇年(昭和四五年)

中世におけるウッドストックとその近辺

北大法学論集二二卷一号

- 一九七一年（昭和四六年）
ウツドストックの政党組織
北大法学論集二二巻二号
- 一九七三年（昭和四八年）
選挙戦中における争点への関心の変動——一九六八年参議院議員選挙での札幌市郊外地区（手稲町）の場合
北大法学論集二四巻一号
- 一九七四年（昭和四九年）
歴史家・政治家としてのトクヴィル——個別的情况に対する態度
日本政治学会編・年報政治学1973——危機状況と政治理論（岩波書店）
- ロック——円熟期ロックの政治思想
田口富久治／田中浩編・国家思想史 上——近代（青木書店）
- 一九七六年（昭和五一年）
日本におけるJ・S・ミル研究——山下重一「J・S・ミルの政治思想」の出版を機会に
思想六二六号
- デモクラシーの原型——トクヴィルを中心に
斎藤真編・総合研究アメリカ③——民主政と権力（研究社）
- 一九七七年（昭和五二年）
アメリカにおける都市政治の一例 序論
政治的代表的の論理（一）
北大法学論集三九巻二号
- 一九七九年（昭和五四年）
アメリカにおける都市政治の一例——党組織
北大法学論集二九巻三・四合併号
- イギリス史学の発展
一九八一年（昭和五六年）
アメリカにおける都市政治の一例——政治マシーンに属する人びとの社会的地位
北大法学論集三一巻三・四合併号
- 一九八三年（昭和五八年）
アメリカ合衆国における選挙権拡大の歴史過程——成年男子普通選挙権まで
北大法学論集三四巻一号
- 一九八五年（昭和六〇年）
バリーンの自由論（一）
北大法学論集三六巻一・二合併号
- 一九八六年（昭和六一年）
バリーンの自由論（二）
北大法学論集三六巻四号
- 政治的代表的の論理
北大法学論集三七巻一号
- 一九八八年（昭和六三年）
政治的代表的の論理（一）
北大法学論集三八巻五・六合併号
- 政治的代表的の論理（二）
北大法学論集三九巻三号

一九八九年（平成元年）

トクヴィルとスイス（一）

トクヴィルとスイス（二）

北大法学論集三九卷五・六合併号

北大法学論集四〇卷一号